

会 議 録

名 称	令和4年度 松山市子ども・子育て会議 地域子育て部会（第1回）
事務局	保健福祉部 子育て支援課 総務・ひとり親福祉担当 TEL 089（948）6514 FAX 089（934）1814
開催日時	令和4年8月9日（火） 午後4時40分～午後5時40分
開催場所	松山市青少年センター本館1階 大会議室
出席者	委 員 一色 芳枝委員、井上 もと子委員、白松 賢委員、村岡 則子委員 安永 耕造委員、山下 純子委員、和田 真由子委員
	事務局 子育て支援課 課長 矢草 芳子 ほか 合計11名
議 題	「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画」の令和3年度実施状況等について
議事内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 委員及び事務局職員紹介</p> <p>3. 審議事項</p> <p>（1）本日の審議事項について</p> <p>（2）「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画」の令和3年度の実施状況</p> <p>①第4章「施策の展開」部分</p> <p>②第5章「地域子ども・子育て支援事業等」部分</p> <p>（3）「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しについて</p> <p>4. その他 連絡事項等</p> <p>5. 閉会</p> <p>【委員からの意見等】</p> <p>●資料3「乳児家庭全戸訪問事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出生率の低下により件数が減ることは明らかなので、数より質で評価すべき。 ・電話訪問を認めた厚生労働省通知の時期（具体的に何年何月か）と、電話訪問の実績値をパーセンテージで明記すべき。それによって読み取り方が随分変わる。 <p>→（事務局）通知を確認後、加筆・修正した上で各委員に資料を送付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話訪問が増加すると、直接顔を見て母子の健康状態を確認することや、虐待の早期発見につながるといった訪問本来の目的が果たされるのか危惧する意見もあるが、コロナ禍での対面による感染不安を少しでも軽減したいという本人の意向に沿う訪問を検討してほしい。 <p>→（事務局）産後の養育不安がある家庭は妊娠期から継続して支援を行っている。</p> <p>●資料3「子育て短期支援事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先に里親が加わるという今年度からの新たな試みに期待が持てる。 <p>●資料3「児童クラブ運営事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援員同士の交流機会があれば資質の向上や地域格差の解消につながると思う。 <p>●資料3「養育支援訪問事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伸び率が大きいですが、このまま増え続けた場合の受入人数の限界はあるのか。 <p>→（事務局）限界値は設定していない。職員の増員で対応するしかないと思う。</p> <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良い支援策がたくさんあるので必要などころに必要な情報が届くよう、広報にも力を入れてアピールしてほしい。
備考（資料）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 第1回 松山市子ども・子育て会議 地域子育て部会 次第 ・令和4年度 第1回 松山市子ども・子育て会議 地域子育て部会 配席図 ・松山市子ども・子育て会議地域子育て部会委員名簿 ・資料1 本日の審議事項について（地域子育て部会） ・資料2 「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画」の令和3年度実施状況について～第4章「施策の展開」部分～ ・資料3 「第2期松山市子ども・子育て支援事業計画」の令和3年度実施状況について～第5章「地域子ども・子育て支援事業等」部分～
公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 全部公開 <input type="checkbox"/> 部分公開 <input type="checkbox"/> 非公開
傍聴者数	0人（2席）